# 令和2年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　新規・拡充　マスタープラン：　3つの挑戦　子育て　／　施策番号　2-5　・　・　・　　局・課名：子ども青少年局子ども家庭課

| 事業名 | ひとり親家庭等支援事業 |
|---|---|

| 事業費（千円） | 平成30年度決算額 | 令和元年度予算額 | 令和2年度要求額 |
|---|---|---|---|
| | 1,894 | 3,039 | 5,565 |

| 債務負担行為 | 期間 | 要求額（千円） |
|---|---|---|
| | R　～　R | |

**事業概要**

【目的】

ひとり親家庭等に対し必要な措置を講じ、生活の安定と福祉の向上を図る。

【内容】

〇ひとり親家庭になって間もない家庭等に対し、生活環境の変化による悩みを打ち明けたり、早期自立への情報交換を行う場所を設置。
〇養育費の取り決めから履行確保までを総合的に支援するため、養育費公正証書の作成費及び養育費保証契約を締結する場合の保証金を給付する。
〇交通事故によって父母等を失った児童の養育者に対し、児童１人当たり月額8,000円を支給する。

【今年度要求のポイント】

ひとり親家庭等の生活安定と向上を図る為、ひとり親家庭の交流場所を設置する支援に必要な経費を前年度に引き続き要求する。
また、ひとり親世帯の子どもの貧困対策として、養育費確保を支援するためにかかる経費を要求する。
交通遺児手当については、対象児童の年齢要件を18歳までに緩和し、手当額を8,000円に拡充する。

**主な要求内容**　（単位：千円）

| 項目 | 元年度予算 | 2年度要求額 | 内容・積算等 |
|---|---|---|---|
| 報償費 | 2,455 | 2,420 | 交通遺児手当額@8千円×25人×12ヶ月=2,420千円、寄附者への謝礼品等 |
| 委託料 | 278 | 290 | ひとり親家庭生活支援事業 |
| 役務費 | 6 | 5 | 交通遺児手当郵送料 |
| 需用費 | 0 | 550 | ちらし作成費用等 |
| 扶助費 | 0 | 2,000 | 公正証書作成支援・養育費保証契約保証料給付金 |
| 積立金 | 300 | 300 | 交通遺児手当積立金 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 合計 | 3,039 | 5,565 | |

**スケジュール（経過及び今後展開）**

| 【経過（～元年度）】 | 【2年度】 | 【今後予定（3年度～）】 |
|---|---|---|
| 昭和49年度交通遺児手当創設。<br>平成20年度ひとり親家庭等の交流場所を設置。 | ・交通遺児手当の対象児童の年齢要件の緩和及び手当額の拡充。<br>・面会交流に関する周知の実施。<br>・養育費確保支援事業の実施。 | 事業効果を検証したうえで、事業の継続 |

**その他　特記事項**

関連事業：

整理番号　：　14　－　1　－　0040